

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

一般財団法人山梨県交通安全協会の会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、交通安全活動をはじめ警察行政の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、併せて、交通事故抑止対策の推進にご尽力いただきましたことに対しまして、深く敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます。

さて、昨年の県内における交通事故の発生状況は、交通安全協会をはじめ県民の皆様のご努力により、発生件数及び負傷者数ともに前年と比べて減少いたしました。

しかしながら、高齢者が関係する交通事故の割合は年々増加傾向にあり、さらに、交通事故で亡くなった方のうち、高齢者が占める割合が依然として高いこと、人口10万人当たりの飲酒事故件数が全国平均を大きく上回り、未だ飲酒運転が後を絶たないことなど、県内の交通情勢は予断を許さない状況にあります。

このため県警察におきましては、本年も「交通死亡事故抑止総合対策の推進」を重点目標に掲げ、悲惨な交通事故を1件でも減らすため、交通事故の発生実

態の分析に基づく街頭活動をはじめ、飲酒運転など悪質・危険性の高い違反など交通事故抑止に資する交通指導取締り、参加・体験・実践型の受講対象者に応じた交通安全教育、関係機関と連携した交通安全施設等の整備、「3H」(早めのライト点灯、ハイビームの活用、反射材の使用)などの交通事故抑止のための情報発信活動など、総合的な交通安全対策を強力に推進していくこととしております。

交通安全協会の皆様方におかれましては、山梨県民が安全で安心して暮らせる交通社会を実現するため、交通安全運動をはじめとする県民運動期間中の街頭活動、子供や高齢者、二輪車の交通事故防止のための大会の開催など、引き続き県警察と連携した交通事故抑止の諸対策の取組を推進していただきますよう、よろしく願い申し上げます。

年頭に当たり、山梨県交通安全協会の益々のご発展と会員及びご家族の皆様のご活躍とご多幸をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



山梨県警察本部
本部長 青山 彩子



平成30年使用交通安全年間スローガン

内閣総理大臣賞 (最優秀作)



◇ 運転者 (同乗者を含む) へ呼びかけるもの

ぶつかるよ ながら運転 じこのもと



◇ 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

行けるはず まだ渡れるは もう危険



◇ こども部門

自転車は 車といっしょ 左側

「運転経歴証明書」の発行に伴う手数料助成

運転経歴証明書の見本

表(警察庁提供)

5.4 cm



8.56cm

当協会では、高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、運転免許証を自主返納される65歳以上の高齢者の方が「運転経歴証明書」の交付を申請される場合の手数料(1,000円)を助成し、さらに申請に必要な写真も無料で撮影しております。

運転経歴証明書は、公的な身分証明書や本人確認書類としても利用できます。

第3回高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会の開催

当協会では、高齢者の交通事故防止を図る目的で、昨年11月9日、小瀬スポーツ公園山梨中銀スタジアムにおいて「第3回高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

大会には、県下12地区交通安全協会から1~4チーム(1チーム6名)計192名が出場し、実施しました。大会では、グラウンドゴルフ競技の他、警察本部交通企画課の担当者による交通安全講話や道路横断方法の疑似体験を行う等、交通安全意識の高揚を図りました。

主な成績は次のとおりです。(敬称略)

◆団体部門

- 優勝 南甲府安協 河東中島GG愛好会チーム
- 準優勝 北杜安協 北杜名水尾白川チーム
- 第3位 甲府安協 相川不動鶴亀チーム

◆個人の部

- 優勝 小林 恒子 (富士吉田安協)
- 準優勝 渡辺 良吉 (富士吉田安協)
- 第3位 鷹野 和秀 (南甲府安協)
- 第4位 松本 武嗣 (甲府安協)
- 第5位 堀内 芳満 (富士吉田安協)



二輪車安全運転指導員講習会の開催



当協会では、昨年11月29日、山梨自動車学校において、二輪車安全運転指導員23名を対象に二輪車による交通事故防止と指導力の向上を図る目的で講習会を開催しました。講習会では、長年交通事故防止に功労のあった指導員の表彰を行った後、自動車学校教習コースにおいて実技指導を重点とした講習を行いました。



賠償事例

自転車の交通事故で、高額な損害賠償請求

も起こっています。

点検・整備するだけで加入できる自転車向け保険
「赤色TSマーク」で安全・安心!

平成29年10月1日
リニューアル

平成29年10月1日より赤色TSマーク付帯保険の補償がさらに充実
賠償責任補償(無免責) 5000万円 → 1億円

※TSマークは、自転車交通安全協会が主催する「安全・安心」をテーマとした、自転車利用者に対する安全啓発活動の一環として、平成29年10月1日より導入されたものです。

無灯火自転車事故で女子高生に
5,000万円の賠償命令

チャイルドシート無料貸出し

当協会では、協会事務局・各12支所(12警察署内)でチャイルドシートの無料貸出し事業を行っております。

貸出し期間は14日以内ですが、必要な方は、ぜひ活用して下さい。

昨年は、11月末までに436件の貸出しを行いました。



各地区交通安全協会の活動



街頭指導所の開設



街頭指導所の開設



街頭指導所の開設



二輪車利用者への交通安全指導の実施



年末の交通安全指導の実施



母の会と合同による三世代親子交通安全教室の開催



高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会の開催



飲酒運転撲滅作戦の実施



女性部による交通安全花壇の整備



マラソン大会における交通安全指導の実施



コンビニ・飲食店への飲酒運転根絶チラシの配付



街頭指導所の開設

交通安全協会会員入会のお願い

(一財)山梨県交通安全協会は、大正13年に創立以来90有余年にわたり県民の皆様とともに交通事故防止活動に取り組んでまいりました。

当協会では、免許証の取得・更新時に交通安全協会への入会をお願いしておりますが、協力を頂いた会費は、悲惨な事故を一件でも減らすための活動、子ども自転車大会・中学生弁論大会等交通安全大会の開催、チャイルドシートの無料貸出、反射材の配布等の各種活動の経費として活用させて頂いております。

交通安全協会会員の皆様への支援

- ◎ 弁護士無料法律相談
- ◎ 交通事故見舞金制度
- ◎ 免許証ケース及びセーフティドライブマップの進呈
- ◎ Eメール会員へのサービス

詳細は山梨県交通安全協会 (TEL. 055-280-5550) にお問い合わせ下さい。

「ハンドルキーパー運動」推進中

83 山梨県民の願い!
飲酒運転根絶

ハンドルキーパー運動の推進に協力しています

